

SAIN

健康な住まいと
暮らしのサイン
2017 Winter

55

冬の日のあたたかい言葉

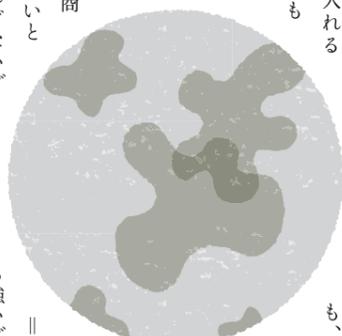


「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？

「無添加」という言葉を聞いて皆様はどのように感じられますか？「添加物が入っていないので体に良く健康になれる」と感じられる方がほとんどではないでしょうか。実際、添加物が多く使われているより、出来る限り入っていないほうが体に良いことは間違いないでしょう。しかし「無添加」という表示は、添加物が一つでも入っていないければ、無添加として商品が出せるという曖昧な定義のもとにあります。

例えば、合成着色料を使用していない

商品であれば、防腐剤が入っていてもその商品は無添加商品といえるのです。食品はもちろん、石鹸やシャンプー、化粧品などが口に入れるものから肌に直接ふれるものに「無添加」という言葉を目にしていること



「全成分無添加」という商品、ましてや原料もすべて無添加という商品などは見ることが少ないと思います。いえ、ほとんどないでしょう。では、全ての原料・成分が無添加であれば安全なのでしょうか？

添加とは言えません。住宅の内部を可能な限り木や漆喰などの自然な材料で作ったとしても、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、換気扇、照明などの設備機器は化学建材になるでしょうし、木の表面は何か塗っているのではないかと、また塗っている場合、その塗料は安全なのか、使用されている接着剤・防腐剤は大丈夫なのかなど。さらに木の原産国はどこなのか？素材は天然そのままだのか？内壁の材料は？などなどたくさん疑問が生まれてくるでしょう。

また、全くの自然のものであっても、木を糊で固めた集成材であっても、海外から入ってきて薬品づけになっていても、表面に何か塗ってあっても、防腐剤や糊が使用されている珪藻土も、自然素材がひとつでも入っているれば、その商品は全て自然素材という枠の中にくくられてしまいます。

家においては「自然素材」「無添加」というイメージも強いのですが、どちらにしても定義は曖昧なのです。

それでも出来る限り自然に近い無添加といえる家を建てたとして、安全で健康であるといえるのでしょうか。花粉症や

幻の漆喰



天然の空気清浄器
有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減って掃除もラクに。

幻の漆喰®ピュアケアウォール

幻の漆喰を塗りやすくモダンに
鉱物を原料とした天然素材を使用し、光熱触媒の技術で生成。原型となる幻の漆喰と同じく、化学物質の分解力に優れ、さらに今後の左官職人不足にも対応できるよう、塗りやすく仕上げられています。

幻の漆喰®10の特徴

- ①焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ②タバコの煙・臭いは吸いながら分解
- ③ベットの臭いはほとんど感じない
- ④ベッドのうぶ毛がほとんど浮遊しない
- ⑤手垢が付きにくい
- ⑥綿ぼこりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
- ⑦アトピーの反応が緩和される
- ⑧喘息・鼻炎の反応がない
- ⑨抗菌作用※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ビブリオ※日本食品分析センター
- ⑩鳥インフルエンザウイルス感染価が1000万分の1に※鳥取大学伊藤教授と共同研究

幻の漆喰®そとかべ

光熱触媒作用で「経年美家」を実現
外壁専用の幻の漆喰「そとかべ」は、光熱触媒技術を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちます。耐水・耐熱・耐変色・耐緑色化および耐カビ試験により、強靭さや耐久性を証明。時と共に味わいを増す「経年美家」の住まいを実現します。



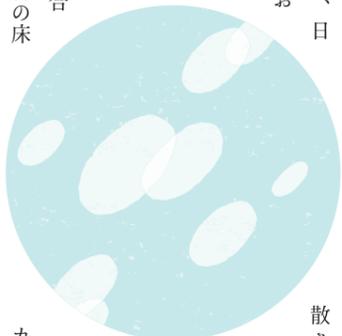
KAIKEN BRAND 「空気がうまい家」をつくるカイケンの健康自然建材

アトピーなど、何かしらのアレルギーを持つ人口は3分の1以上ともいわれ、シックハウス症候群や化学物質過敏症も増えている現在は、食べ物や水、日用品だけでなく、家づくりにおいても家族や自分の体のために健康を考えている方が多くなっています。

ビニールクロスが主流だった壁も、和紙や漆喰・珪藻土などの呼吸する素材が増え、合板使用の新建材から天然無垢材の床が増え、化学建材から発生するガスをなくそうと無添加で健康的な素材が選ばれるようになりました。しかし、本当の健康住宅かどうかの判断も難しいし、無添加だけでは健康な家とは言い切れないのです。

生活をしていく上で必要なもの、家具・家電・衣類などの生活必需品なくしては、ほとんどのの方が不便と思われることでしょう。では、家具・家電・衣類などの生活必需品から化学物質のガスが放散していることはご存知でしょうか？それらを無添加の家に入れてしまうとどうなるか……。もう答えはお分かりですね！

そうです、無添加の家は放散されたガスを吸収してしまい、今までと同じ健康な家になってしまうのです。



では、どうすれば本当に健康な住宅をつくることができるのでしょうか？そのためには、様々なものから放散されているガスを「吸着し分解する」必要があるのです。そうすることで本当の健康な住宅は生まれるのだと考えています。

カイケンコーポレーション

「吸着し分解する」必要があるのです。そうすることで本当の健康な住宅は生まれるのだと考えています。

また「幻の漆喰」においては、ホルムアルデヒド分解速度や鳥インフルエンザウイルスを100万分の1に抑制するなどの結果も得ています。

「引越した後も本当の健康住宅」なので、

音響熟成®木材



免疫力をアップする木「財」
南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキスが残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

音響熟成®木材うづくりの床



素足にやさしく心地いい床材
「うづくり」とは、木の年輪を浮き上がらせる加工法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。

竹炭入り清活畳®



さわやかで清々しい健康的な空間に
6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつだみ）」。

カイケンコーポレーションの最新情報は
ウェブサイトでどうぞ

本家の健康住宅、健康自然建材を知りたい方、花粉症やアレルギー、シックハウスなどでお悩みの方、住むほどに愛着がわく自然素材の家づくりをお考えの方、ぜひご覧ください！
アクセスはこちらから www.e-kaiken.com





群馬県桐生市の緑に囲まれた環境と、その穏やかな色合いの外観が調和するS様邸。幻の漆喰に加え、とくにふんだんに使われた音響熟成木材のかぐわしい香りとともに、施主様のこだわりが住空間に満ちたお住まいです。



群馬県—S様のお住まい

施主様の
こだわりと
音響熟成木材の
やさしい香りに
満たされる家

「空気がうまい家」全国体感録

音響熟成木材・幻の漆喰・清活畳を使用した家族にやさしい「空気がうまい家」。全国に広がるその魅力をご紹介します。



玄関から見上げる吹き抜け空間。「空気がうまい住空間」を象徴する、開放的で気持ちのいい眺めです。



S様のお宅に一步足を踏み入れると、吹き抜けの開放的な土間空間が開け、音響熟成木材のさわやかな香りに心と体がつつまれます。玄関土間の奥には幻の漆喰の壁面にレンガがはめ込まれ、施主様のこだわりのひとつである薪ストーブが設けられています。日本家屋の伝統的な仕様である「土間」は、現代の住まいでもいろいろな使い勝手があり、重宝する空間です。



桐生の地の
空気がうまい住空間で
穏やかに満ち足りた暮らし

まるで音響熟成木材の森の中にいるような、S様邸のリビング・ダイニング。その中心には、S様こだわりの掘りごたつ式の座卓が設けられています。

Next



音響熟成木材の手づくりキッチンだけでなく、造り付けの食器棚やパントリー（食料庫）、外の緑が眺められる窓も設けられ、場所としての居心地もいいキッチン（写真上）や、2階のワークスペース（写真中）、甘く香る音響熟成木材と大きな窓からの眺めが最高のバスルーム（写真下）など、どこをとっても素敵なS様のお住まいです。

空気がうまい家 | 全国体感録 ● 群馬県S様邸



「経年変化」という言葉がありますが、幻の漆喰と音響熟成木材という健康自然建材でつくる空気がうまい住空間の場合は「経年美化」といえるのかもしれない。「美しさ」というのは、たんに「きれいなもの」のことではなく、木の艶や肌ざわりのように、歳月がつくる「味わい」のことでもあると思います。S様邸は、めぐる季節とつもる思い出とが響き合って、深い安らぎに満ちていくのでしょう。



音響熟成木材の森で暮らすようなその居心地は
 施主様の日々の思い出とあいまって
 歳月とともに穏やかな味わいを深めていきます

ダイニングテーブルを照らすランプやシーリングファンのセレクト、壁面と一体化したような階段のデザインや、その階段下の収納扉のルーバーデザイン、そして音響熟成木材の手づくりキッチンなど・・・約38坪のちょうどいい広さの住空間には、施主様のこだわりが満ちています。

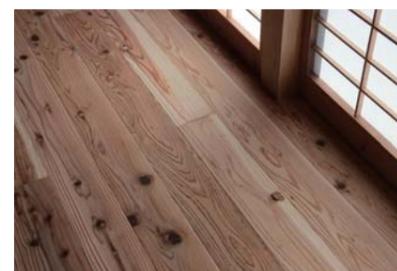
「住まいへのこだわり」は、そこに住まわれる方の「暮らしへのこだわり」でもあります。空間デザインやインテリアなどの細部にまで気を配ると、暮らしの楽しみが増していきますね。



住空間へのこだわりは
 施主様らしい暮らしへの
 こだわりでもあります



音響熟成木材の自然な表情が美しいリビング・ダイニング。歳月がつくる自然素材ならではの「味わい」も楽しみです。



足ウラに心地いい音響熟成木材「うづくり」フローリング材（写真左）。収納扉のルーバーデザイン（写真中）やシーリングファン（写真右）も素敵です。

人と暮らしのあいだにあるもの

文化をつむぐ場をつくる



わたしたちはなぜ
花や絵や音楽や詩を
愛でるのでしょう？

花や絵や音楽や詩がなくても、生きてはいけません。けれど、花や絵や音楽や詩がなければ、私たちは何のために生きているのか分からなくなったり、その意味を深められなくなったりしてしまうかもしれません。

「文化」という言葉にはいろいろなとらえ方がありますが、「暮らしや生きることを楽しむ工夫」というのも、そのうちのひとつだと思います。

カイケンコーポレーションでは、さつま見学工場や全国の空気がうまい家モデルハウスで開催するイベントなどを通じ、文化的なもの・ことを身近に体感していただける「場」をつくり、ご一緒に楽しみながら、暮らしの在り方を深めていきたいと考えています。

池坊 KAIKEN

空気がうまい
住空間に咲いた
池坊の花

カイケンコーポレーションでは、工務店さんと共に、いけばな池坊さんの各支部のみなさまにご出展いただき、全国のモデルハウスで花展を開催しています。



池坊国東半島支部

豊後高田花展

(有)国東建設モデルハウスにて
2017年9月、池坊国東半島支部のみなさまのご出展により、有限会社国東建設さんの夢まち城台モデルハウスにて開催しました。



昨秋に開催された豊後高田花展では「空気がうまい家」と池坊国東半島支部の皆様によるいけばな作品が見事に調和し、まさに心と体で体感する花展となりました

池坊鹿児島支部

慈眼寺花展

丸和建设(株)モデルハウスにて
2014年3月、池坊鹿児島支部のみなさまのご出展により、丸和建设株式会社さんの慈眼寺モデルハウスにて開催しました。



はじめての花展開催となった慈眼寺花展は多くの方にご来場いただき、予想を上回る反響がありました

池坊大分支部

大分花展

(株)エイトモデルハウスにて
2014年7月、池坊大分支部のみなさまのご出展により、株式会社エイトさんのパークプレイス大分公園通りモデルハウスにて開催しました。



大分花展では、音響熟成木材「黒」を基調とした古民家風の住空間に美しく映えるいけばなが印象的でした

あまりにも 小さな脳の 壮大な賢さ



つくづく感心させられるミツバチたち

施主様からの特別寄稿

四季めぐる空気がうまい家

文●渋谷浩一郎様

早く起床してやりたいことはたくさんにも関わらず、寒さのあまり布団から出るのがどうも辛い。もう少し布団の中で過ごすことができればなあ…なんて何度思ったことでしょう。

そんな時、通常のマンションで生活をしていた頃を思い出して、「あの頃はもっと冷え込みが厳しかった！そういえば、今、布団から出ることもなんて何の問題もない。」そう思っただけで自分を奮い立たせる朝もありました。

とはいえ、私たちは十分に恵まれています。雨風がしのげて、暖房もあり、ふかふかの布団もある場所で生活することができているからです。動物達は、この寒さの中で生き残るために知恵を絞っているようにも感じます。

我が家の近くで生活をしていると思われるイノシシも、何としても食べ物を探そうとしています。彼らが侵入し地面を荒らさないように、人間がフェンスを張るなどの対策をしても、見事に彼らはわずかな隙間

京都府宇治市で

空気がうまい家にお住まいの

渋谷様ご家族。

四季をめぐるその暮らしを

施主様ならではのエッセイにして

みなさまにお届けいたします。

を作り、侵入してきます。再びフェンスが張り直されても、彼らは見事にそれを突破してきます。力技で突破してくることもあれば、頭脳で突破してくることもあります。

もちろん、それを被害という言葉で片づけられればそれまでですが、私は「人間だけが快適な生活をするんじゃないくて、もっと周りも見てくださいよ。」というメッセージを彼らが運んできてくれるように感じます。そして、動物と人間の知恵比べが描かれた昔話も思い出されます。国語の教科書に掲載されていた「大造じいさんとガン」を思い出された方も多いのではないのでしょうか。

こうした視点で冬の動植物を眺めてみると、たくさん不思議と賢さを感じることが出来ます。

我が家にはミツバチの巣箱があります。今は数千匹のミツバチが生活をしていると思われませんが、彼らの生活を見ているとつくづく感心させられます。

できたものよりも、ずっと軽量で高性能なものをミツバチはもっているのです。

また、世の中には大きな木が存在しています。世界的に見れば、大きな木は高さ100mを超えてきます。一般的なビルの高さでいうと、30階建て以上の高さになります。人間がこのくらいのビルを建てるとなると、きつと様々な構造上の計算をし、最新の技術が用いられることでしょう。

でも、彼らは重量に耐え、厳しい寒さ、暴風に耐える術を身につけているのです。木の場合は、脳すらないので、人間の技術よりもずっと優れたことをやっているのです。

ミツバチや大きな木の偉大なところを紹介しましたが、そんな視点を踏まえながら人間という動物を見るときはどうでしょうか？

私たちの脳は、あきらかにミツバチの何千倍もの量があります。ということは、私たちはミツバチがやっているのと同じようなことの数千倍以上のことが出来る可能性があるように思うのです。こうした視点で、身近な自然を見つめると多くの発見が次から次へと見つかるものです。ぜひ、あなたも身近な動植物の不思議・面白さなどを探してみてください。

この冬が明け、春がやってくる頃に彼らが一生懸命に集めたハチミツを少しだけ分けていただきます。きつと、そのハチミツは、何千匹ものミツバチの生きざまの味がするはずですよ。甘いけれど、ちょっと複雑で苦い。

この「ちょっと複雑で苦い…」があるから、ハチミツはずっと愛され続けるのだと思います。

①自分を知って計画的な行動をする

巣箱の位置を少し移動させた時に彼らがとる行動は予想外に面白いものでした。巣箱から飛び立ったミツバチは、そう遠くへは行かないのです。巣箱の近くを飛び、再び巣箱に戻る…この行動を繰り返しながら、巣箱の位置や入り口の位置を覚えていくのです。そして、次第に飛行距離を伸ばしていくのです。最終的には、天気の良い日には、朝に巣箱を飛び出し、数キロの飛行を終えて巣箱に戻ってくるようになるのです。

②掃除の係がいる

滅多に目撃することはできませんが、彼らは巣箱の中を掃除しています。小さなゴミのようなものを抱えて、巣箱の外に運び出してくるのです。あの小さな体で小さなゴミをもって巣箱の外に出てくる姿はなんとも愛おしいものです。

③寒さ対策はみんなで協力

寒さが厳しい日には皆で羽を動かし、発熱をさせて寒さを凌いでいるようです。研究をされている方によると、外敵が巣箱に侵入した時にもこの技術が活用され、みんなで発熱し、その熱で外敵をやっつけてしまおうそうです。

まだまだ、彼らのすごい点はあるのですが、そんな複雑なことをあの小さな虫が見事にやっているのだから、どこにそんな事まで考えられる脳があるのか不思議に思えばかりです。

近年、コンピュータ技術が進歩し、人工知能も話題にのぼる機会が増えてきました。これらの技術の進歩は凄まじいものがありますが、ミツバチの脳ほど小型ではないことは想像できるでしょう。人が集まり、これまで培われてきた技術を駆使しながら研究・開発し



神社の「御神木」 人は木から様々なものを授かる



ミツバチの巣箱
春にはハチミツを分けていただく



動物たちや植物たちの不思議さ、面白さを発見する視点を持つこと

季節を味わう

おもやの

食卓

なんでもいつでも揃う

いまこの時代に、

あらためて「旬」のものを

見直してみたいと思います。

旬のものは、体にいいし、

なんといっても、

おいしくいただけますから。



冬はアツアツのものを
ハフハフと

カリフラワーといえば、さっと湯がいてマヨネーズで食べたり、ピクルスにしたり…というのがすぐに思い浮かぶ食べ方ですね。夏場は生のままマリネにして食べたりするのもオツなものですが、寒い冬ほどアツアツのものをハフハフ言いながら食べたいもの。

体も冷えてしまう寒い冬だから、ネギやじゃがいもなど東洋医学で体を温めると言われている食材と、旬のカリフラワーと生タラを組み合わせて、豊富なビタミンCを少しも逃すことなくいただけるように工夫を凝らした、冬の風邪対策にもバッチリなこっくり滋味あふれる「カリフラワーとタラのあつたためグラタン」にしてみました。

文と料理 三輪時子

みわ・ときこ／東京造形大学卒業後、デザイン会社勤務を経て2011年鹿児島に移住後、2013年フリースタイリストとして独立。雑誌、広告の仕事の傍ら鹿児島市にchipe | salon of foodies-という名のアトリエで料理教室などを開催中。

冬の旬食材 カリフラワー



九州に暮らす私は、通年は食べることの出来ない立派で採れたてのカリフラワーが店頭に並びはじめる時、いよいよ冬がやってくるぞ！と、これからやってくる寒さに身構えると同時に、どんな料理をしてほくほくと温まり、夜長を楽しもうかと考えを巡らせます。最近では、緑色や黄色、紫色の物などカラフルな品種や、美しい螺旋状に育つロマネスコなども店頭でよく見るようになり食卓を美しく彩ってくれます。

カリフラワーはキャベツの仲間です。つぼみの集まりを食べる花菜。加熱しても失われにくいビタミンCをたっぷり含むので、免疫力を高めてくれる風邪の予防に役立つ、冬に積極的に食べたい野菜の一つです。



旬のカリフラワーにタラ、体を温める食材を合わせて、ビタミンCと滋味たっぷりのアツアツグラタンで。



この人間社会において、全ての「モノ」の価値を決めるのは人間です。「モノ」自体にその概念はありません。その基準には様々ありますが、素材であったり、実績であったり、一目でその価値の中身が伝わるわけではありません。

受け手側がどこまでの情報を持っているか、またそれに付随して作り手側

物事には多面性があります。

例えばここに円柱の物体があったとします。円柱を立て、上から覗くと「円」、しかし真横から見るとそれは「長方形」として映ります。

自分にとって不要なものでも、誰かにとっての財産になったり、嫌だなど感じることも、それが誰かの喜びであったりします。これは円柱そのものに変化は生じていないものの、受け取る側がどこまでの情報でその物事を捉えているかによって、結果が変わってしまうということ。価値の見出し方にも大きく関わっていると思われれます。

SAIN ESSAY
言葉で伝えること...
その先へ
浦上 日章

あくまで価値を理解するための方法のひとつですが、「モノ」が生まれた現地を訪れ、作った人と言葉を交わし、その歴史や背景を自ら体験し、身体と心に刻む... そうすることで、その「モノ」に対する本当の価値が見

がどれだけの情報を付け加えることができるか、それ如何によって結果が大きく変わってしまいます。

本当の価値を伝えるためには、すなわち体感こそが大事だと思うのです。

私たち自身としても、あらゆる側面から「モノ」の価値を理解出来るように、またそれを自身の発信に生かすことが出来るように、本質を見抜く広い視野を養っていききたいと思えます。

言葉で伝えることの、その先を目指して。

そこまで深掘すると、例えば興味のなかったものでさえ愛着がわいてくるように、「モノ」が生まれてくる背景に触れることには、とても重要な意味があります。

もちろん全ての事柄をそれに当てはめることは出来ませんが、知恵を絞れば100%ではなくても体感に近い感動を人に与えることが出来るのだと思えます。

えてくるのではないかと思います。

「百聞は一見に如かず」、古くからあるこの言葉、まさにその通りだと感じます。

食卓

季節を味わう



タラのうまみを吸い込んだじゃがいもとカリフラワーは、翌日の朝にはホットサンドの具材にもってこい。レシピの豆乳を牛乳に置き換えて、クリーミーに仕上げてもまた美味しくなります。



寒い冬は
空気がうまい家で
旬の美味しいものを楽しむ

お家の中で過ごす時間が多くなる冬は、空気がうまい家の心地良さをいっそう実感できる季節です。

旬の味覚をたっぷり楽しんだら、読書や映画、音楽、ご家族とのおしゃべりなど、居心地のよい住空間でゆったりとお過ごしください。

カリフラワーとタラのあっためグラタン
レシピはウェブでご紹介しています
www.e-kaiken.com/omoya/



SAiN 読者アンケート ぜひアンケートにお答えいただき、プレゼントご応募ください!

ご愛読いただきありがとうございます。これからも読者の皆様にもますます喜んでいただける情報誌『SAiN』にしていくために、どうぞアンケートにご協力をお願いいたします。お名前・生年月日・性別・ご住所・TEL・職業・『SAiN』裏表紙に記載されている「正規取扱店名」をご記入の上、アンケートにお答えいただき、下記宛先までご応募ください。下のアンケート専用ハガキ・WEBでもご応募できます。

Q1 『SAiN』を知ったきっかけは?
①セミナー ②見学会・展示会 ③DM ④友人・知人からの紹介 ⑤その他

Q2 「健康住宅」のイメージは?

Q3 いちばん印象に残った記事は? (番号をご記入ください)
①表紙 ②P1.目次 ③P2. 代表メッセージ ④P3. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8. 全国体感録(群馬県 S様邸) ⑦P9・10. 文化をつむぐ場をつくる～花展 ⑧P11・12. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14・15. おもやの食卓 ⑩P16. SAiNエッセイ ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

Q4 役に立つと思われる記事はどれですか? (「Q3」の番号よりお選びください)

Q5 今後取り上げてほしいテーマ **Q6 『SAiN』へのご意見・ご感想**

Q7 ご希望のプレゼント番号とプレゼント名(第1・第2希望まで)

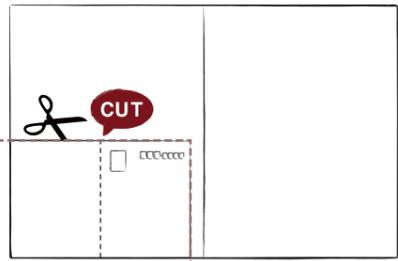
●ハガキ応募先 〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)『SAiN』冬号vol.55 プレゼント係
●WEB応募先アドレス <https://s360.jp/form/31147-1005/>
*右のバーコードからもお申し込みフォームへアクセスできます☞
※当選者の皆様は次号(2018年春号 vol.56/2018年3月発行予定)にて発表させていただきます。



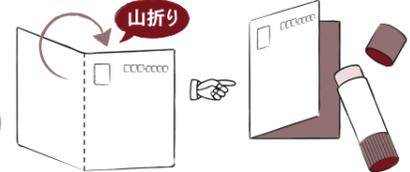
ご応募締切
2018年
2月18日
当日消印
有効

アンケート専用ハガキの使い方

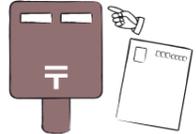
1 ハガキにご記入いただいた後、切り取り線に合わせて、ハガキを切り取ります。



2 切り取ったハガキを山折りにし、中面にのりをつけ、貼り合わせます。



3 記入漏れがないか確認いただき、郵便ポストへ投函ください。



こだわりプレゼント

※ご応募締切 2018年2月18日(日)



1名様

1 音響熟成木材手づくりテーブルセット

音響熟成木材手づくり家具の中でも人気が高い、テーブルと椅子のセット。音響熟成木材の木肌は使い込むほどなめらかになり、美しいツヤも出て、時とともに愛着が増えていきます。当選の方が決まってから製作しますので、寸法などはお好みでお選び頂けます。

2 音響熟成木材とコハルライトのコラボライト

特製和紙シートを組み立てると、桜の花びらが立体的にうきあがる素敵なインテリア照明器具「コハルライト」。さくら色と電球色に切替でき、2つの違う雰囲気を楽しめます。このコハルライトと音響熟成木材の手づくりスタンドをセットにした特別コラボアイテムです。



2名様



3名様

3 オーガニックワイン リースリング ペーレンアウスレーゼ 白

特別な年にだけ作られる、オーストリア・クレムスタールのデザートワイン。淡くゴールドを帯びて輝くイエローの色。華やかで甘い気品が漂う、熟してとろけそうな果実の香り。そして、幸福な余韻を長く残す、上品で繊細な甘口の味わいがお楽しみいただけます。

4 ヴィーガンクッキー リリーパリー クッキー詰め合わせ

ヘルシーで体に負担をかけないお菓子が評判の福岡のヴィーガン・スイーツカフェ「リリーパリー」。白砂糖、卵、乳製品などを使わず、メープルシロップやオーガニック食材などのピュアでクリーンな素材を使った、奥深い味わいのクッキー詰め合わせです。



6名様

ご当選おめでとうございます! 2017年 秋号(54号)プレゼント当選の皆様

- | | |
|--|--|
| ①音響熟成木材手づくりテーブルセット
清水 由貴 様 | ③オーガニックワイン
尾崎 亜久里 様 石橋 京子 様 坂本 小百合 様 |
| ②音響熟成木材×コハルライト コラボライト
永山 加奈 様 梅木 由美 様 | ④ヴィーガンクッキー詰め合わせ
三浦 ゆみ 様 堂高 千琴 様 岡村 英明 様 伊藤 伸代 様
小谷 美空 様 福井 仁 様 |

☞今号のプレゼントは左ページのアンケートにお答え頂きハガキ・WEBでご応募ください
*WEBサイトプレゼントご応募アドレス☞ <https://s360.jp/form/31147-1005/>

右のバーコードからもお申し込みフォームへアクセスできます☞



フリガナ _____ 生年月日 年 月 日

お名前 _____ 性別 (男性 ・ 女性)

ご住所 〒 _____

お電話 _____

Eメール _____ メールマガジン配信 希望 希望しない

ご職業 会社員・公務員・自営業・学生・主婦・その他 _____

『SAiN』を知ったきっかけは? (番号を○でお囲みください)

① セミナー ② 見学会・展示会 ③ DM ④ 友人・知人からの紹介 ⑤その他()

「健康住宅」のイメージは?

いちばん印象に残った記事は? (番号を○でお囲みください)

①表紙 ②P1.目次 ③P2. 代表メッセージ ④P3. 「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない? ⑤P4. KAIKENブランド ⑥P5・6・7・8. 全国体感録(群馬県 S様邸) ⑦P9・10. 文化をつむぐ場をつくる～花展 ⑧P11・12. 施主 渋谷浩一郎様エッセイ ⑨P13・14・15. おもやの食卓 ⑩P16. SAiNエッセイ ⑪P17. こだわりプレゼント ⑫P17. 編集ほのぼの後記 ⑬裏表紙 ⑭その他()

役立つと思われる記事は? ☞上の質問の回答番号よりお選びください< >

今後取り上げてほしいテーマ _____

『SAiN』へのご意見・ご感想 _____

ご希望プレゼント番号と _____ 第1希望
プレゼント名をご記入ください _____ 第2希望

※アンケートにご協力ありがとうございました。プレゼント当選者は次号『SAiN』に掲載いたします。

料金受取人払郵便

城南局 承認

2802

差出有効期間 平成28年4月1日から平成30年3月31日まで <切手不要>

郵便はがき

814-0190

福岡市早良区野芥2-27-5
カイケンコーポレーション(株)

『SAiN』冬号vol.55 プレゼント係



ご愛読頂きましてありがとうございます。
アンケートにご記入頂きましてご応募ください。

この『SAiN』の裏表紙に記載されている
正規取扱店名を下記にご記入ください☞

※お預かりした個人情報は、カイケンコーポレーション(株)と正規取扱工務店からのイベントや見学会のご案内、本やプレゼント発送、アンケート集計以外には利用いたしません。尚、お客様の個人情報は厳重に管理し、第三者に譲渡することはありません。

編集ほのぼの後記

今年も残すところあと少しとなりましたね。皆様、2017年はいかがでしたか? 来年は平成で言うところの30年ですね。天皇陛下が生前退位を表明され、2019年5月1日より新年号(新元号)となる予定なので、平成は残りあと一年あまり。来年は節目の一年となりますね。「平和に成ると書いて平成。次にとのような年号がスタートするかは分かりませんが、平成をスタートからゴールまで駆け抜けた世代として、私たちは平成に込められた想いをしっかりと胸に秘め、新しい時代へと繋げていかなければならないと感じています。」

2019年以降に生まれた子ども達にとって、私たち昭和生まれは2つ前。ということは私たちにとっては明治生まれの方々と同じ立ち位置になりますね。いやいや、時代の流れは早いもので...しっかりとついていかなければ! 2018年、より良き平和が訪れますように...

チロクロ日記

寒さが本格的になってきたせいか、二匹とも寝ている時間のほとんどを布団の上で過ごしています。暖かそうにゴロゴロと仲良く寄り添っていたり、微笑ましい光景です。クリスマスプレゼントに、ドラ焼きみたいなモフモフの寝床を用意しました。中に入れて丸くなれる様になっていて、とても暖かそうなのですが、なかなかその中では寝てくれない、夜寝ていると「ズシッ」と何か重たいものが... (泣)

寝床を気に入ってもらえるように頑張ります!

それでは皆様良いお年を!

SAiN 編集部 浦上白章

「空気がうまい家」 KAIKEN CORPORATION 0120-874-814

お問い合わせはフリーダイヤルでお気軽に (9:00~18:00 ※土日祝/休)

●本社/〒814-0171 福岡市早良区野芥2-27-5 ●電話/092(874)6110 ●FAX/092(874)6113

カイケンコーポレーション株式会社 最新情報はWEBサイトでどうぞ <http://www.e-kaiken.com> カイケンコーポレーション

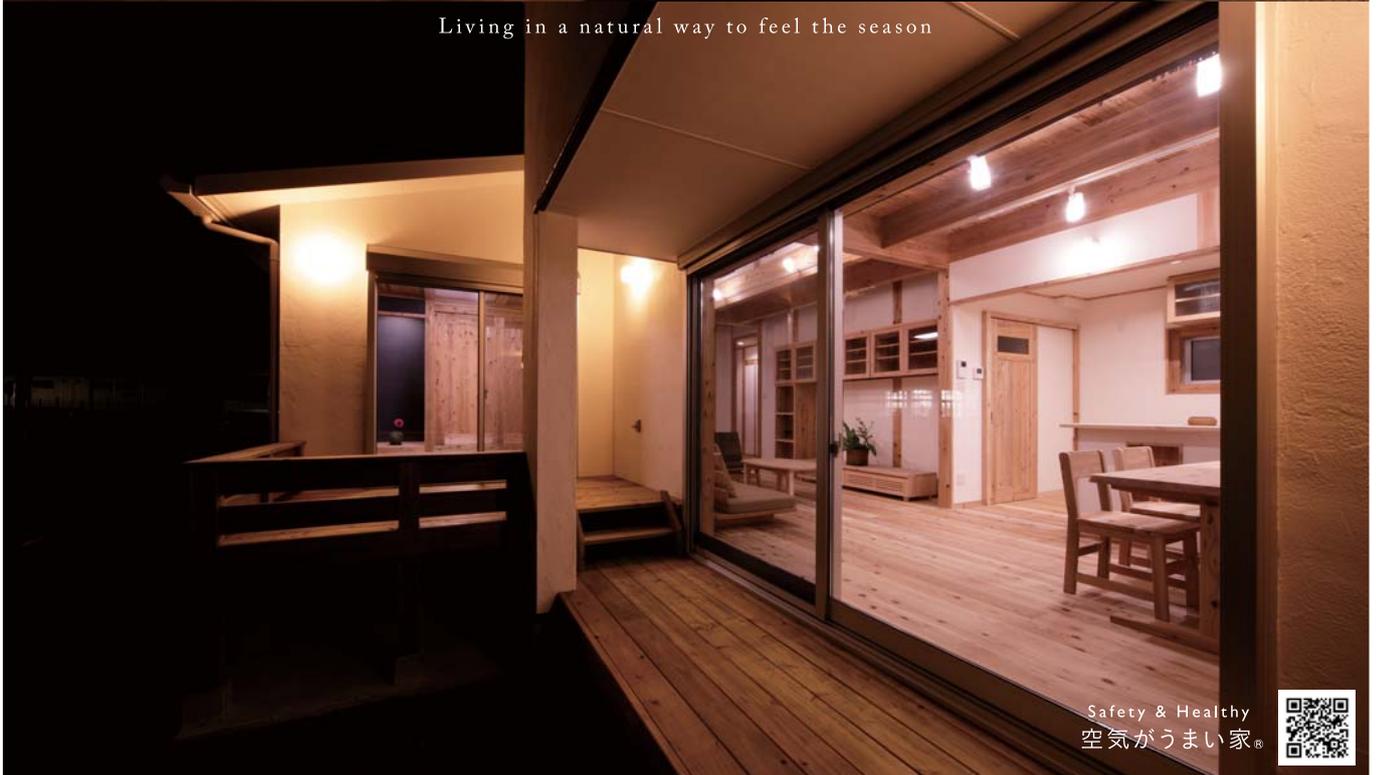
●「空気がうまい家」「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活堂」はカイケンコーポレーション株式会社の登録商標です。商標登録「音響熟成木材」登録第4739348号取得「幻の漆喰」登録第4739347号取得「清活堂」登録第4827042号取得●「音響熟成木材」「幻の漆喰」「清活堂」は正規取扱店のみでお取り扱いしております。類似品にご注意ください。お取り扱い工務店等はWEBサイトでご確認ください。

SAIN 2017 WINTER ISSUE vol.55 発行●カイケンコーポレーション株式会社 〒八二四〇一七一福岡市早良区野芥二の二七の五 電話〇九二八七四六一一〇
© KAIKEN Co. All Rights Reserved. 【季刊】年4回3月6月9月12月発行 ※無断転載 複製を禁じます



旬を感じる自然体の暮らしへ

Living in a natural way to feel the season



Safety & Healthy
空気がうまい家®



お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店